

## リニアテクノロジー、「LT8500」を販売開始

LED を動的に制御、または 48 の DAC 出力を供給する、12 ビット分解能の 48 チャンネル PWM ジェネレータ

2011 年 8 月 1 日 - リニアテクノロジー株式会社は、48 の独立したチャンネルを備えたパルス幅変調 (PWM) ジェネレータ「**LT8500**」の販売を開始しました。LT8500EUHH は 56 ピン 5mm x 9mm QFN パッケージで供給され、1,000 個時の参考単価は 295 円 (税込み) から、I グレード・バージョンの LT8500IUHH は 325 円 (同) からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください (<http://www.linear-tech.co.jp/>)。

LT8500 は、各チャンネルに個別に調整可能な 12 ビット (4,096 ステップ) PWM レジスタと 6 ビット (64 ステップ)  $\pm 50\%$  補正レジスタを搭載しています。シンプルな TTL/CMOS 50MHz シリアル・データ・インタフェースを介して、すべての制御機能をプログラム可能です。LT8500 は、LED 制御に加え、産業用やロボティクスなど、PWM を多用する様々なアプリケーションに使用できます。たとえば、LT8500 は 3 個の LT3595A 16 チャンネル LED ドライバと共に使用して、大画面 LCD ディスプレイの局所的調光を行う LED バックライト用に 48 本の LED スtring を個別に調光します。補正レジスタにより、各 LED String の光出力を整合させることができます。

LT8500 は入力電圧範囲が 3V~5.5V なので、様々な標準的な電源バスで動作します。LED アプリケーション向けに、各チャンネルは個別の 6 ビット・ドット補正電流調整機能と 12 ビット・グレイスケール PWM 調光機能を備えています。PWM の最小オン時間が 40ns なので、非常に高いダイナミック・コントラスト比を達成します。補正レジスタとグレイスケール調光レジスタにはいずれも、TTL/CMOS ロジックのシリアル・インタフェースを介してアクセスできます。

LT8500 は、同期エラーとオープン LED の 2 つの診断情報フラグを備えています。これらのフラグは、状態の読み出し時にシリアル・データ・インタフェースを介して追加の状態情報とともに送出されます。カスケード接続が可能な 50MHz のシリアル・データ・インタフェースはバッファおよびスキュー・balancing 機能を備えているので、大画面 LCD のダイナミック・バックライトなど、PWM を多用するアプリケーションの設計が容易になります。少ない外付け部品と 5mm x 9mm QFN パッケージにより、マルチチャンネル PWM アプリケーション向けに実装面積の非常に小さいソリューションを提供します。

### LT8500 の主な特長:

- 入力電圧: 3V~5.5V
- 48 の独立した PWM 出力
- TTL/CMOS ロジックの 50MHz シリアル・データ・インタフェース
- PWM 幅の分解能: 12 ビット (4096 ステップ)
- PWM 補正: 6 ビット (64 ステップ、設定された PWM 幅の  $\pm 50\%$ )
- PWM 周波数: 最大 6.1kHz (PWMCK = 25MHz)

LED を動的に制御、または 48 の DAC 出力を供給する、12 ビット分解能の 48 チャンネル PWM ジェネレータ

- 位相シフト・オプションにより、スイッチング・ノイズを低減
- 3 個の LT3595A 16 チャンネル LED ドライバを直接制御
- 診断情報: 同期エラー/オープン LED のフラグ
- 56 ピン (5mm × 9mm × 0.75mm) QFN パッケージ

フォトキャプション: 50MHz シリアル・インタフェース付き、12 ビット分解能の 48 チャンネル PWM ジェネレータ

Copyright: 2011 Linear Technology Corporation

###

#### リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 $\mu$  Module サブシステムを設計・製造しています。

LT, LTC, LTM,  $\mu$  Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319、Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表) [www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp)

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上